

# 我が家の フラワー

## 1 スイセン

スイセンは、ヒガンバナ科の耐寒性球根で、原産地はスペイン、ポルトガル、地中海沿岸、北アフリカなどです。

学名のナルキッススは、水に映る自分の姿に恋して死に、スイセンの花に化したというギリシャ神話の美青年ナルキッソスに由来します。

ラッパズイセン、大杯スイセンなど12グループに分類されますが、この中で房咲きスイセンは、地中海沿岸からシルクロードを通して遠く離れた中国や日本にも自生しており、その変種のひとつがニホンズイセンです。



### 【管理のポイント】

- ① 植え場所：水はけと日当たりの良い所を選びます。9-10月頃、堆肥をふって30cmくらいの深さまでよく混ぜ、10-20cm間隔で球根の高さの2倍程度の深さに植えます。
- ② 肥料：植え付け時に1㎡当たり100gの緩効性肥料を混ぜます。追肥は、花後に元肥の半量程度を与えます。
- ③ 掘り上げ：球根が込み合ってくると花が咲きにくくなるので、3-4年に1回（鉢植えは毎年）植え替えます。6-7月頃、葉が黄変したら掘り上げ、できればベンレート1000倍液に1時間ほど浸して消毒した後、秋の定植時まで風通しの良い日陰に吊るしておきます。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
生育状態	生育		開花	生育		休眠			生育			
置き場/日光	戸外の日当たり									戸外の日当たり		
水やり	乾いたら									乾いたら		
肥料			開花後追肥									
作業	花がら摘み					掘り上げ		貯蔵		植えつけ		

# ガーデニング

県園芸総合センター

田辺 和司



## 2 ユリオプスデージー

マーガレットに似た鮮やかな黄色の花と深い切れ込みのある銀白色の葉とのコントラストが美しいユリオプスデージー。

キク科の半耐寒性多年草で原産地は南アフリカやアラビア半島です。暑さに強く、また、耐寒性も中程度あるので関東以西では戸外で冬越しできます。

花も秋から春にかけての長期間にわたって楽しめることから、鉢植えや花だんでよく見かけます。



### 【管理のポイント】

- ①置き場所：日当たりが良く、排水の良い場所（用土）を好みます。
- ②水やり：過湿を嫌うので、土の表面が白く乾くのを待ってからタップリと与えるようにします。
- ③肥料：春から秋の間に月1回程度の間隔で、1㎡当たり50g程度の緩効性肥料を与えます。
- ④花がら取り：次々に花が咲くので花がらをこまめに取り除くと良いでしょう。
- ⑤切り戻し：草姿が乱れたら7月または9-10月に切り戻します。
- ⑥さし芽：春か秋に本葉4-5枚を付けて挿します。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
生育状態	開花				生育						開花	
置き場/日光	戸外の日当たり											
水やり	やや控えめ			ふつう						やや控えめ		
肥料	—————											
作業	————— さし木											